

月のペラペラまんがを作ろう!

5月1日(金)の夕方の6時、晴れていますと、月はこのように見えます。天気予報は、晴れです。月の観測も何種類かのペラペラ漫画になります。6時、7時、8時、9時、10時一時間ごとに・・・観測してみましょう、



半分丸い月を上弦の月といいます。真上を見ましょう。4月の午後6時は、明るいですね。

下は、上弦の月から、何日か後のイメージ図です。

何日かたつと、夕方の6時の月は、下の絵ように見えます。ただし、晴れている日で、広いところ限定です。
さて何日後でしょう。

菜の花や 月は東に 日は西に

与謝 蕪村 1716 生



与謝蕪村のこの俳句は、神戸六甲山脈の摩耶山を訪れたときのものといわれます。六甲山脈は海の近くで、また当時は、摩耶山には見渡す限り菜の花が咲いていたということです。

万葉集から月の歌を一首

五月山(さつきやま)、
卯の花月夜(づくよ)、
霍公鳥(ほととぎす)、
聞けども飽かず、
また鳴かぬかも



卯の花